

■施策評価シート 6-01-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	コミュニティ
基本方針	市民自治の確立		基本方針に関連するSDGsの目標	17 
施策番号	6-01-①	施策名	市民自治の確立のための環境整備	

施策の概要

市民や地域主体の組織の活動を支援するとともに、まちづくりの多様な主体間の連携を図り、協働を促進します。また、学びやにぎわい、交流を促進できるよう、市民ニーズに応じた拠点の活用を進めます。

成果指標(単位)	「市民自治の確立」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	15.1	15.5	15.9	16.3
実績値	14.7	21.8	19.9	19.8	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、市民自治の確立に満足している市民の割合は目標値を達成しており、前年度と同程度になった。不満と回答された方が前年度比で2.8ポイント減少しており、市民総合交流センターや各地域において特色のある事業展開がなされたこと等が要因と考えられる。なお、「市民自治の確立」に満足している市民の割合について、令和3年度から5年度にかけて実績値が当初の目標値を超えたことから、昨年度に引き続き組織目標において、R6年度の目標を22.0%に設定した。

施策の達成度評価

地域まちづくり一括交付金、地域課題解決応援交付金などの適正な運用について、まちづくり協議会への共有を図るとともに、まちづくり拠点の充実を図り、地域の主体性が促進できるように、組織運営への助言および財政的な支援を行った。また、市民総合交流センターを活用し、多様な主体の交流の場となる取組を行った。特に、年間10回行ったラウンドテーブル(マッチングテーブル、市民活動交流会含む)では、市民活動団体だけでなくまちづくり協議会や市の関係課職員が参加することで、多様な主体の連携や交流の場となった。引き続き、市民活動団体だけでなく、地縁団体等多様な主体の参画を促す必要がある。

評価に基づいた令和7年度取組についての考え方

地域まちづくりセンターおよび市民総合交流センターを市内の市民活動の拠点として活用し、テーマ型と地縁型の双方の市民活動が活性化することで市民主体のまちづくりとなるよう推進する。また、まちづくり協議会を主体とする各小学校区の地域づくりを推進するため、地域まちづくり一括交付金および地域課題解決応援交付金について、効果的な活用となるよう引き続き支援を行っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
まちづくり協議会推進事業	まちづくり協働課	○	地域まちづくり一括交付金、地域課題解決応援交付金について、地域の主体性が促進できるよう制度の見直しを行った。
市民総合交流センター管理運営事業	まちづくり協働課	○	入居者会議を月1回開催し、団体同士の連携を促した結果、入居団体主体による連携イベントが実施された。
地域まちづくりセンター管理運営事業	まちづくり協働課	○	まちづくり拠点の充実やまちづくり協議会の組織運営への助言、財政的な支援を行った。
協働のまちづくり条例推進事業	まちづくり協働課	○	市民総合交流センターにおいてラウンドテーブルを7回、マッチングテーブルを2回、交流会を1回実施し、多様な主体の交流の場を設けた。

■施策評価シート 6-01-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
まちづくりセンター管理運営事業	まちづくり協働課
地域まちづくりセンター整備事業	まちづくり協働課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

■施策評価シート 6-02-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	コミュニティ
基本方針	基礎的コミュニティの活性化		基本方針に関連するSDGsの目標	17 
施策番号	6-02-①	施策名	基礎的コミュニティ活動の支援	

施策の概要

住民の実態やニーズの把握に努め、地域の諸課題を地域とともに向き合いながら、解決できるよう支援を行います。

成果指標(単位)	町内会の活動に参加している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	46.6	47.3	48.0	48.7
実績値	45.9	45.8	45.5	44.4	

成果指標実績に対するコメント

高齢化、住民同士の交流の希薄化に加え、コロナ禍をきっかけとした町内会の活動・運営の見直しや住民の価値観の変化もあったと推察され、市民意識調査の結果、町内会の活動に参加している市民の割合が、前年度より1.1ポイント減少した。また、町内会の加入率は、新たに開発されたマンション等の加入が進まないこと等が影響したと考えられ、83.1%(令和6年3月末時点)に減少した。

施策の達成度評価

町内会の運営体制や課題などの把握を目的とした令和3年度のアンケート調査を踏まえ、全町内会長を対象にした説明会などにおいて、地域におけるコミュニティ意識の高揚と地域活動への参加促進の必要性を共有した。また、持続可能な町内会運営に向けた活動見直しへの一助となるべく、町内会長全体説明会ならびに広報くさつで「住民アンケート(雛形)」を紹介するとともに、随時、町内会長からの相談に応じて個別対応を行うなど、町内会活動の支援を行った。町内会の加入促進に向けて、課題等への支援を引き続き行う必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

各町内会における組織運営や活動についての課題等への対応に向けて、町内会長へのアンケート、町内会長戸別訪問などを通して、町内会の課題や住民のニーズ、実態の把握に努め、町内会への支援を継続していく。また、市から町内会への依頼事項や配布物の削減など、町内会の負担軽減を図っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
行政事務委託事務	まちづくり協働課	○	地域と行政をつなぐ橋渡しとして、委嘱した事務の実施により、住民自治に寄与していただいた。
コミュニティハウス整備補助事業	まちづくり協働課	○	当初予定していた補助事業をすべて実施し、集会所整備が進むことで、基礎的コミュニティの活動の活性化を促した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ活動初期備品整備補助事業	まちづくり協働課
掲示板設置補助事業	まちづくり協働課
自治会活動保険加入補助事業	まちづくり協働課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 6-03-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	コミュニティ
基本方針	市民公益活動の促進		基本方針に関連するSDGsの目標	17 
施策番号	6-03-①	施策名	市民公益活動の支援	

施策の概要

ボランティアや各種団体等の公益活動を支援するため、中間支援組織である（公財）草津市コミュニティ事業団等と連携を図り、活動を支援する補助金制度の活用や、まちづくり講座、交流イベントを積極的に実施します。

成果指標(単位)	市および中間支援組織が開催する地域人財育成講座の延べ受講者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,023	1,112	1,200	1,288
実績値	383	787	739	903	

成果指標実績に対するコメント

令和4年度から受講者数は大きく増えたものの目標値には届かなかった。しかしながら、一部の講座で期間限定の動画配信（アーカイブ配信）を行い、その延べ再生数は2,208回（前年度比1,880回増）されていることから、再生数を含めると3,111人（前年度比2,044人増）の受講となり、目標値を大きく上回る結果となった。

施策の達成度評価

講座の開催にあたっては、社会福祉協議会の福祉委員の設置などについて、学区への積極的な周知活動を行い、令和4年度受講者数を上回る結果となった。しかしながら目標値に達していないため、今後も引き続き動画配信等の工夫や、広く市民への周知を図っていくとともに、受講者のニーズに応じ内容の充実を図っていく必要がある。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

講座の開催にあたっては、引き続き市民の興味・関心を引き、参加いただきやすい内容となるよう工夫するとともに、互いの活動が繋がるような仕掛けを行っていく。また、協働ひろば交流機能の充実や、引き続き動画配信についても周知を図り、様々な活動を通じて地域づくりに参画する市民が増えていくよう努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
(公財)草津市コミュニティ事業団運営費補助事業	まちづくり協働課	○	若い世代へのアプローチや多様な団体同士の交流の場の提供を積極的に行った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市民活動推進事業	まちづくり協働課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 6-04-①

まちづくりの基本目標	「笑顔」輝くまち		分野	コミュニティ
基本方針	多文化共生社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	6-04-①	施策名	多文化共生の推進	

施策の概要

外国人住民が地域社会の一員として、日本人住民と共に地域の活動に参加できる多文化共生の地域づくりを進めるため、外国人住民のコミュニケーションや生活に関する分野の支援を行うとともに、地域社会への参画を促します。

成果指標(単位)	「多文化共生社会の構築」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.8	13.1	13.4
実績値	12.2	15.2	12.6	13.6	

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、多文化共生社会の構築に満足している市民の割合は前年度に比べ1.0ポイント増加し、目標値を達成した。多文化共生推進プランに基づき、市民向けのやさしい日本語研修会や、市内の小学校(2校)で行った多文化理解ワークショップ等を展開したことに加え、コロナ禍が落ち着き、在日外国人が増加してきていることが要因と考えられる。

施策の達成度評価

やさしい日本語研修会を市職員向けと市民向けの2回開催し、外国人住民とのコミュニケーション支援につなげた。また、本市の小学校に通う児童を対象に、「やさしい日本語」を含む多文化理解ワークショップを行うなど、多文化共生への理解の推進を図った。

評価に基づいた令和7年度の取組についての考え方

多文化共生推進プランに基づき、引き続き、草津市国際交流協会と連携しながら同プランに基づく各種事業を推進する。また、事業推進の際は、広く市民に周知できるよう広報活動に努め、多文化共生に対する市民の意識向上や、多文化共生の地域づくりに繋げる。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国際交流推進事業	まちづくり協働課	○	草津市国際交流協会と連携し、多文化共生推進プランに掲げる各種取組を実施したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。